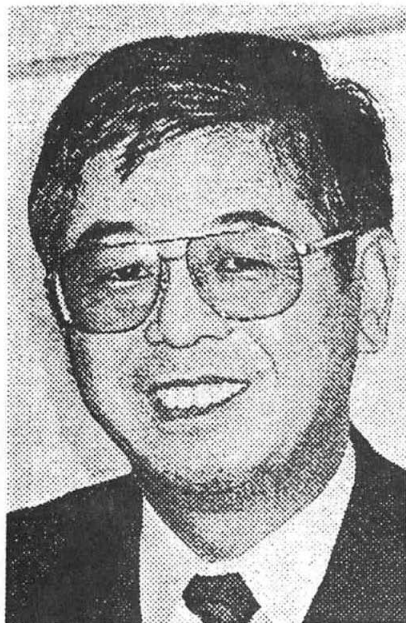


横顔と喜びの言葉

地域社会貢献者賞

小松電機産業社長

こまつ あきお
小松 昭夫氏 (48歳)



①佐藤造機(現三菱農機)の研究部門に勤務していた小松社長が佐藤造機の会社更正法適用

を機に退社、一九七三年に小松産業を設立したのに始まる。機械修理からスタートし、エレベーター監視制御盤などを相次いで開発してきた。同社が大きく躍進したのは八五年の自動閉鎖式高速シートシャッター「門番」の開発以降。また自動制御装置部門も伸ばし、九二年九月に開発した市町村向け上下水道のトータルネットワークシステム「やくも水神」は多くの引き合いや注文がある。八九年には島根県下初のFMSによる無人板金工場稼働させた。

②水処理装置、自動制御装置の設計製造販売

③昭和四十八年小松産業を個人創業、四十九年小松電機産業(有)を設立、五十年電気組立工場および事務所新築。同年給水施設用自動制御計装システム開発、五十七年株式会社を改組、六十年シートシャッター「門番」を開発、平成元年FMS板金無人ライン導入

④協同組合テクノくにびき理事長

⑤三千七百二十四万円

⑥八十五人

⑦島根県八束郡八雲村大字東岩坂180

さらに地域に貢献

島根県の片田舎でマーケットもなくスタートしただけに、受賞は非常に光栄に思っている。田舎に生まれ育ったため、ここで働く人に夢と希望を与えることを実践してきたが、この趣旨が認められて感謝している。今後も、これまでと同様な考えを貫きながら、さらに地域に貢献できるように努力していきたい。